

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回発行)

# 縣報

第二百四十四號

明治卅六年九月六日 和歌山縣

## 公文

○和歌山縣令第七十號

炭疽發生ニ付左記ノ區域ヲ豫防線トシ牛馬羊豚ノ出入往來ヲ停止ス  
本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十六年九月十五日

一那賀郡田中村大字黒土

奥重太郎宅地一圓

和歌山縣知事 伯爵 齋藤 家 秋

○和歌山縣令第七十一號

炭疽發生ニ付左記ノ區域ヲ豫防線トシ牛馬羊豚ノ出入往來ヲ停止ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十六年九月十六日

一那賀郡田中村大字久留壁

東 熊谷半兵衛宅地東道路限

西 同人宅地西手小溝限

南 西川市太郎所有地限

北 熊谷半兵衛居宅北手道路限

和歌山縣知事 伯備 清 榎 家 敬

一  
圖



出入差引本市町村ニ於ケル現住人口	本市町村本籍人口	別 入 出				
		本市町村へ人寄留	出			他
			在 外 國	在 臺 灣	囚 人 懲 治 人	陸 海 軍 在 營 兵 卒
		總 計				

現 住 戸 數

第三號表出入別ハ每五年十二月三十一日ニ於ケル本市町村ノ本籍人ノ内出寄留其ノ他ニテ本市町村外ニ在ル者ト本市町村内ニ本籍ヲ有セサル者ニシテ本市町村内ニ入寄留ノ者トノ數ニシテ翌年一月三十一日マテニ知ルコトヲ得タル者ヲ計シ必入スルモノトス

他へ出ノ部他市町村へ出寄留ノ項ニハ其ノ市町村ニ本籍ヲ有シ道廳縣管轄ノ内外ヲ問ハス總テ他ノ市町村ニ居住セルモノ、數ヲ記入スルモノトス

本市町村本籍人口ハ第一號表ノ總計ノ行ニ記入スル合計ノ三欄即チ男、女、計ノ各數ト同一ノモノナルニ依リ其ノ數ヲ本行各欄ニ記入スルモノトス

出入差引本市町村ニ於ケル現住人口ハ本市町村本籍人口ニ本市町村へ入寄留ノ數ヲ加ヘ他へ出トアル總計ノ行ノ數ヲ引去リテ得タル數ヲ記入スルモノトス

右出入別ハ寄留簿又ハ其ノ他市役所各町村役場ニ備フル簿籍ナル簿籍若ハ書頭ニ依リ調査記入スヘシ其ノ寄留簿ニ依ラサルモノニハ各項ニ就キ何ノ簿籍又ハ書頭ニ依ルカタ必ラス表末ニ附記スヘシ

現住戸數ハ每五年十二月三十一日ヲ期トシ本籍人タルト非本籍人タルト又戸籍上戸主タル者ト戸主トシテカキル者ト問ハス總テ其地ニ現住シテ一世帯ヲ爲ス總數ヲ翌年一月三十一日マテニ知リ得タル所ニ依リ調査記入スルモノトス但官舎、社寺、學校、病院、製造所等ノ構内ニ住居スルモ別ニ一應ヲナス者ハ又一戸トシテ之ヲ調査記入スルモノトス

右現住戸賦ハ寄留簿租税ニ屬スル諸賦其ノ他精確ナル帳簿入ハ書類ニ依リ若ハ實地ニ就キ調査スヘシ但シ成ルヘク詳細ニ調査ノ方法ヲ決末ニ記入スヘシ  
第四號表中種別各項ノ行間上部ニリ合計ノ欄マテ貫通スル縦線ヲ設ス

○和歌山縣訓令甲第三十六號

廳 中 一 般

警 察 署

全 分 署

明治三十六年五月訓令甲第二十一號警視警部月額旅費規期中明治三十六年九月ヨリ左ノ通改  
正ス

和歌山縣知事 伯備 清 棧 家 敬

明治三十六年九月十五日  
第一條ニ左ノ通但書ヲ加フ

但一ヶ月ニ滿テサル端日數ハ月額三十分ノ一ヲ以テ一日トシ日割支給スヘシ

第二條中左ノ通改ム

一 特別ノ命令ヲ受ケタルトキ

三 第一號第二號ノ旅費ヲ支給スル日數ニ對シテハ月額旅費ヲ支給セス

第四條ヲ左ノ通改ム

月額旅費ハ休職廢官轉免等ハ總テ發令ノ翌日ヨリ計算シ賜假、疾病其他私事ノ故障ニ依  
リ職務ヲ執ラサルコト一ヶ月ニ滿テタルトキハ其月額ヲ支給セス

○和歌山縣告示第三百五十九號

左記ノ者小學校教員無試験檢定ニ依リ各項書ノ免許狀ヲ授與セリ

明治三十六年九月十四日

和歌山縣知事 伯曾 清 棧 家 敬

小學校本科正教員免許狀

米 澤 ノ ナ  
明治五年十月生

小學校本科正教員免許狀

同 縣平民 增 田 洋  
明治四年五月生

小學校准教員免許狀

和歌山縣平民 安 井 爲 七  
明治十二年五月生

尋常小學校准教員免許狀

山口縣平民 石 田 六 三 郎  
明治二年六月生

右

○和歌山縣告示第三百六十號

左記ノ者願書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣產額名簿ニ登錄ス

縣報第二百四十四號 明治三十六年九月十八日 第三種郵便物認可 七

明治三十六年九月十五日

和歌山縣知事 伯曾 清 棧 家 敬

第五九四號

西牟婁郡美村大字湊千八十九番地 和歌山縣士族 谷 口 美 津

○和歌山縣告示第三百六十一號

縣下那賀郡田中村大字畢土吳重太郎飼化牛一頭本月十二日炭毒ニ罹リ同日斃死セリ  
明治三十六年九月十五日 和歌山縣知事 伯曾 清 棧 家 敬

○任命及辭令

明治三十六年九月十二日

和歌山縣東牟婁郡書記 清 水 龜 藏

任和歌山縣伊都郡書記

和歌山縣伊都郡書記 池 本 徳 太 馬

任和歌山縣東牟婁郡書記

和歌山縣東牟婁郡書記 水 野 榮 一

依願免本官

明治三十六年九月十二日

給九級俸

給月俸拾四圓九拾錢

明治三十六年九月十四日

給四級俸

(各通)

給五級俸

給六級俸

給七級俸

和歌山縣京車養馬書記

池本 徳太郎

和歌山縣伊都郡書記

清水 龜藏

和歌山縣屬

町井 武男

和歌山縣屬

小出 伊勢三

和歌山縣警部

一杉 竹之助

和歌山縣技手

安藤 馬十二

和歌山縣屬

大橋 季一

和歌山縣屬

田村 和夫

和歌山縣屬

村田 嘉太郎

和歌山縣屬

巽 正良

和歌山縣屬

谷口 秀峰

和歌山縣技手

石桁 雅五郎

和歌山縣技手

山下 源一郎

和歌山縣警部

川井 眞澄

縣報第二百四十四號

明治三十六年九月十八日

第三種郵便物認可

八

給八級俸

給九級俸

(各通)

給十級俸

(各通)

給月俸拾四圓

給月俸拾參圓

内務部第一課庶務係兼務ヲ免ス

内務部第一課社寺係兼務ヲ命ス

和歌山縣警部

中村 一男

和歌山縣警部

岡安 胤

和歌山縣警部

森 一惠

和歌山縣警部

丹下 克爾

和歌山縣警部

今川 耕爾

和歌山縣屬

堀 龍三郎

和歌山縣屬

莊司 初千代

和歌山縣屬

松尾 孝夫

和歌山縣屬

小島 章

和歌山縣屬

松尾 伸助

和歌山縣屬

岡 明次郎

和歌山縣屬

大橋 季一

和歌山縣屬

堀 熊三郎



明治三十三年五月八日第三種郵便物認可

内務部第一課職事係兼務ヲ命ス 内務部第一課社寺係兼務ヲ免ス 内務部第一課兵事係兼務文書主務勤務ヲ命ス		尾 松 尾 孝 夫 藤 德 阪 武 夫	
○町村長助役ノ異動			
西本兼那三舞村長 小山 壽五郎 全 助 役 水 原 宗 八			
右九月十四日認可			
○観 測			
明治三十六年九月十三日ヨリ三日間當地氣象概況			
種 類	九月十三日	九月十四日	九月十五日
平均氣壓	七五八耗二	七六〇耗七	七五八耗七
	七六〇耗七	七五八耗七	七六〇耗八
	七五八耗七	七六〇耗八	七五九耗七
	七六〇耗八	七五九耗七	七五九耗九

縣報第二百四十四號

明治三十六年九月十八日

第三種郵便物認可

九終

平均氣温	二四度三	二四度四	二四度八	二四度三	二三度九	二五度一
最高氣温	二九度七	二九度〇	三〇度三	二九度七	二九度六	三〇度二
最低氣温	一七度九	二〇度七	二二度〇	二二度一	一八度八	二〇度八
最多風向	西	北	北東	北東	北々西	北々西
平均風力	三米一	二米五	二米六	二米三	二米五	二米二
天 氣	晴	晴	晴	曇又晴	晴	晴
雨 雪 量		三耗八	〇耗八			
記 事	午后十時 廿六分 同十時 三十八分 迄同十一 時十五分 ヨリ共ニ 雨	午前五時 四十分 同七時 三十四分 迄時々降 雨	前夜寒ノ 雨午前一 時三分止 午前九 時卅七分 ヨリ同九 時五十五 分迄再降 雨			

毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行

明治三十六年九月十七日印刷  
 明治三十六年九月十八日發行

(金 額 代 理)

和歌山縣

印 刷 所

和歌山三番丁五番地  
 和歌山十二番丁十三番地  
 和歌山十四番丁印刷部